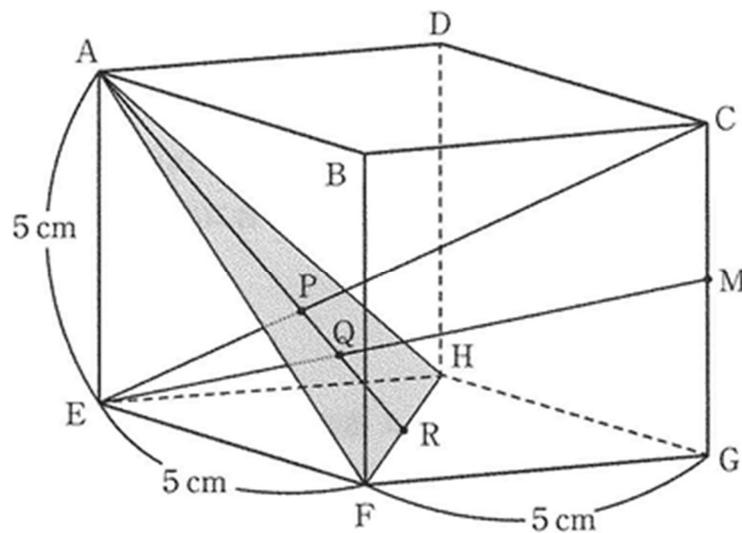


算数オンライン塾 11月28日の問題 ー立体図形ー

図の四角柱は、底面が1辺5cmのひし形で、高さは5cmです。点Mは辺CGを二等分する点、点Pは三角形AFHと直線CEの交わる点、点Qは三角形AFHと直線MEの交わる点、点Rは3点A, P, Qを通る直線と直線FHの交わる点です。FHの長さが6cmで、ひし形ABCDの面積が 24cm^2 のとき、後の問いに答えなさい。



- (1) ACの長さは何cmですか。
- (2) FR : RHをもっとも簡単な整数の比で答えなさい。
- (3) AP : PRをもっとも簡単な整数の比で答えなさい。
- (4) AQ : QRをもっとも簡単な整数の比で答えなさい。
- (5) AP : PQ : QRをもっとも簡単な整数の比で答えなさい。
- (6) 三角形EPQの面積は何 cm^2 ですか。

【式と考え方】

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)		(6)	